

施工証明書発行

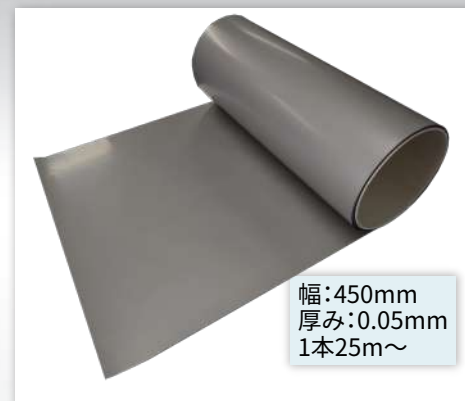


施工現場写真



チタニューマーの特長

- チタンは最も耐久性が高く、半永久的に使用でき、強度や熱反射性にも優れている。
- 過酷な環境下で耐えうる性能は日本国内のあらゆる環境でその性能を発揮。
- メンテナンス期間、改修期間を大幅に伸ばすことが可能。



政府も承認する不燃材

チタンの溶解温度は1600℃以上であり、国土交通省によって**不燃材料**として認定されております。
また、経年劣化もなく、メンテナンスを必要としません。



腐食の恐れなし

チタンは特に酸性雨や海風などによる塩害等にも全く影響を受けません。自然環境下では1000年以上経っても朽ちることはありません。



遮熱効果

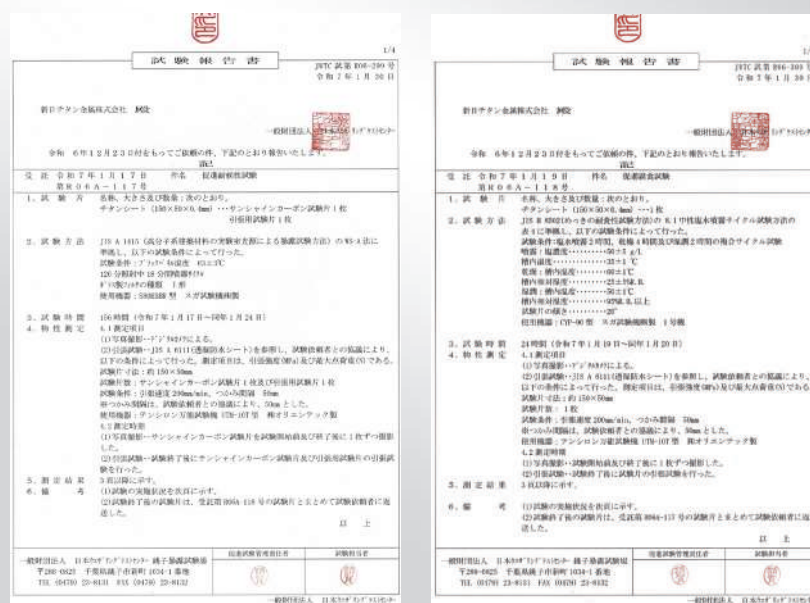
熱伝導率は、アルミの約8%で、熱が全体に伝わるためには非常に時間がかかり、金属下ぶき材としては優れた熱遮蔽効果があります。



耐震性への影響なし

チタンは鉄やステンレスの約6割の重さとなっており、**金属の中では非常に軽く、建物の耐震性に影響しません。**さらに0.05mmの薄いシートで覆うため、最小限の荷重で完全防水を実現します。

促進耐候性試験データ



促進腐食試験データ



住居以外にも使用できます



New! 建材の新常識



チタニューズ
—Titanewmor—



雨漏りや酸性雨から大切な家を守ります

輕量

耐酸性雨

耐鹽害

遮熱

不燃

 **新日チタン金属株式会社**
Nippon Titanium Metals Corporation

〒541-0052

大阪市中央区安土町1丁目5-8 本町DSビル7F

TEL:06-6210-4293 / FAX:06-6210-4294

メールアドレス : info@nti-shinnichi.co.jp

ホームページ : <https://www.nippontitanium.jp>



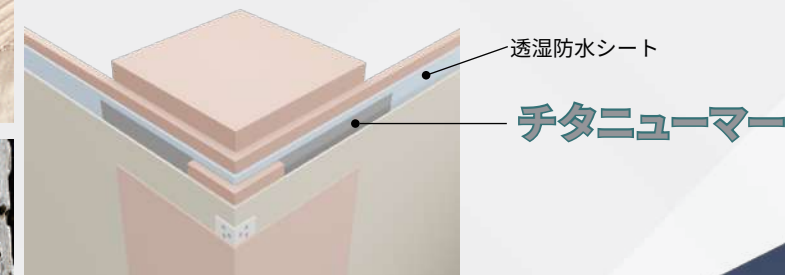
HPはこちら

酸性雨や塩害からの腐食・劣化を防ぎ、
効果的にあなたの大切な家を守ります！

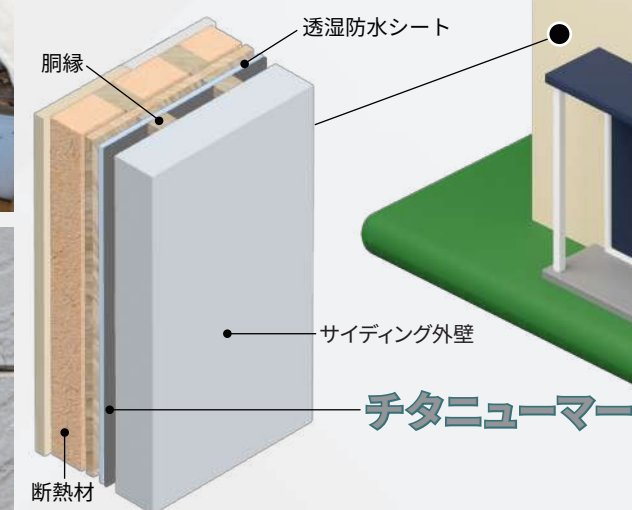
雨水侵入経路

外壁の入隅・出隅

・シーリング材の劣化・ひび割れにより腐食



外壁全体

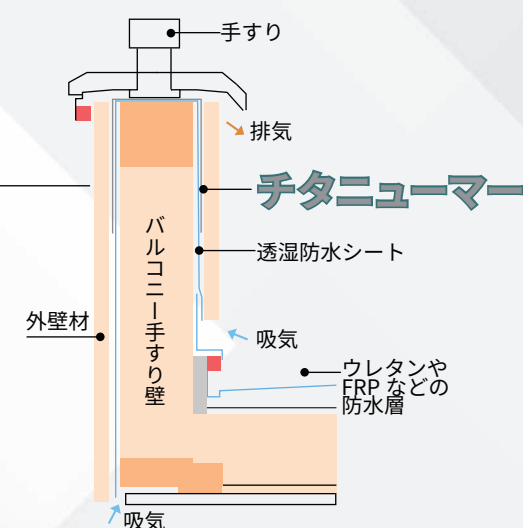


- ・外壁と外壁の間の目地の劣化
- ・雨水の吸収と乾燥を繰り返すことで、歪みが生じひび割れが発生

チタニューマーは酸性雨や塩害、紫外線、熱から建物を守り、
防水シートなどの建築材本来の機能性を保持します。

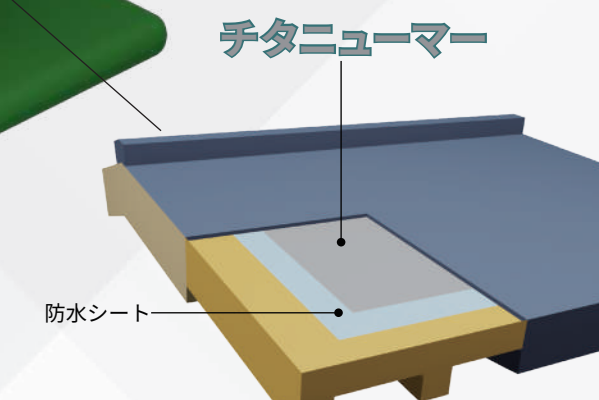
手すり壁

・内部へ入り込み下地材が腐食
(夏場は高温により早く劣化する傾向があります)



屋根

・屋根材の劣化や板金の腐食
・ルーフィング(防水紙)の劣化



補修が必要な項目と費用

	施工種類	補修が必要になる期間	補修に必要な費用
外壁	外壁材張替え	10年～20年	150万～250万円以上
	外壁塗装	3年～10年	60万円～130万円以上
	外壁シーリング材	5年～10年	30万～50万円以上
	透湿防水シート	5年～10年	10万～30万円以上
屋根	屋根の塗り替え	10年～15年	50万～60万円以上
	屋根の張替え	10年～25年	100万～200万円以上
	ルーフィング (防水紙) 張替え	10年～20年	30万円以上
ベランダ	ベランダ改修工事+ 外壁躯体工事	10年～15年	50万円～100万円以上

雨漏り・劣化の原因

防蟻・防腐剤による透湿防水シートへの影響

雨水に晒され溶け出した防蟻・防腐剤が透湿防水シートの防水性を低下させるリスクが高まっています。

透湿防水シート協会HPより

実際に劣化した透湿防水シートの写真



シーリング材の予測寿命

表9 寿命予測の結果(PS21)

方位	設計伸縮率 (%)	予測寿命 (年)
東面	10	14.0
	15	9.5
	20	6.3
	25	4.5
南面	10	13.3
	15	8.7
	20	5.5
	25	3.7
西面	10	17.8
	15	13.7
	20	10.5
	25	8.4
北面	10	23.1
	15	20.4
	20	18.0
	25	16.3

日本建築仕上学会論文報告集より

